

西南学院大学 図書館報

No. 5 4

1972年7月5日発行

福岡市西新6丁目

西南学院大学図書館



就職試験と図書館

図書館長 清 田 正 喜

先日、西日本新聞に「就職戦線に一大異変」という見出しで、「ふえたお役人志望、民間企業が採用手控え」とあった。ことしは「役人」志望の学生が大幅にふえたそう。人事院がこのほど締め切った本年度の国家公務員採用上級試験の受験申し込み者数は32,201名、過去最高の29年度に近い史上二位のラッシュぶりの由。これは円切り上げなどによる最近の不況が深刻化してきて、民間企業が採用を手控える構えをとったのが最大の理由であるとか。こうなると企業がわも、より優秀な学生をえり抜こうとして就職試験もきびしくなる。卒業予定者にとっては、日々どのような心構えが大切であるか、伊藤就職課長に尋ねた。同氏は本学卒業後16年間、図書館業務に携わっていたベテランであり、先輩として次のような注意をよせられた。すなわち、「最近、本学を訪れる企業の人事担当者は、基礎的学問と語学とを身につけた学生を要望している。これは在学時代にまじめに勉強し、幅広い創造力に富んだ知識人を求めているからである」とは、いわば西南学院大学卒の語学力の高さが広く知れわたったためである。さらに「面接試験においても、一般常識・時事常識に関する質問が多く、面接担当者は受験生の社会人としての適性の有無について評価する。社会常識とは日常の学生生活のうちに自然と身につくもので、言い換えれば図書館をよく利用したかどうかということが意外に深い関係をもつよう

だ」と読書の有効性を強調された。図書館としては、学生諸君に図書館利用を声高に呼びかけるのは、単に図書「館」の利用（1階学習室など）というのではなくして、「図書」の活用を十分にしてもらう館であってほしいということである。というのは、最近の就職試験の傾向としては、筆記試験よりも面接試験のほうを重視する企業が増えてきたといわれているが、やはり試験の第一段階としては筆記試験——すなわち学力試験が実施せられているのであるから、やはり平生の学力を問うことによって、志望学生の何パーセントかをふるいにかけているのである。そうすれば図書館と学生とは学問・修養の両面にわたっても不可分の関係にあるということである。そこで、その具体的な図書館利用については、平素の学力を幅広く応用できるようになることが大切であり、たとえば、商学・経済学部の学生は「経済評論」や「ダイヤモンド」など、法学部の学生は「法律時報」や「ジュリスト」など、文学部の学生は「時事英語研究」などを、日ごろから目を通してくと非常に役立つものである。また図書館には国家公務員をはじめ、いろいろな資格試験を受けたい人のために手引書や問題集などを準備している。志望者はそれに沿った受験勉強もしてほしい。要はたえず読書に親しむ生活が目的達成への近道ということであらう。

アメリカン・センター寄贈図書の利用法

司 書 今 永 義 純

福岡のアメリカン・センター(AC,天神)が今年の四月から利用者へ図書館資料をより迅速により豊かに提供する新しいシステム—情報化時代の新しい図書館—「インフォーマット」を発売した。これは最新の情報を利用者へ提供するという目的のため、いままで同センターにおいて所蔵していた資料のうちから図書、雑誌約1万点(大部分が洋書)が目録カードとともに本学に寄贈されました。これらの資料は本学の学生、教官にとってその教育と研究に貴重な資料かと思しますので、ここにその利用方法について簡単にご説明いたします。

現在、一時的な措置として図書は3階の複写室に置いてありますので、学生のみなさんは直接図書を手に取って見ることはできません。一階の目録カードによって必要とする図書を検索することになります。目下、購入図書の整理に追われて本館の整理法による再整理の時間的余裕がないため、一時的にそのまま利用できるようにするため目録カードもACの寄贈のものをそのまま利用いたします。本館においては図書は

日本十進分類法(NDC)6版によって分類されておりますが、ACの寄贈図書は、DeweyのDecimal Classification(DC)によって分類されております。NDCとDCの主類の違いを上表に示しますのでご参照ください。将来は本館の整理法によって再整理し、図書はそれぞれの主題のところにくみ込んでゆく予定です。

さて目録カードによる検索ですが、目録の種類がACのは六種類あります。辞書体目録、分類目録、伝記目録、小説目録、翻訳書目録、参考図書目録です。それぞれはそれぞれの目録の検索の仕方を述べますと。辞書体目録

は、同一図書について著者、書名、件名の三者から検索できる目録です。件名とは「図書の扱っている主題(場合によっては、形式も含む)を標目としている記入法です。標目とはカードを検索する際その手がかりとする語または句です。それゆえ辞書体目録における標目は、著者、書名、件名ということになります。例えばBrown, John A. "Computers and automation." New York, Arco Pub., 1968という図書の件名標目はElectronic Data Processing となり辞書体目録では、Brown, John A. (著者)、Computers and

automation (書名)、Electronic Data Processing (件名)の三者からこの図書は検索できるのです。本館ではこの件名目録はやっておりません。

分類目録は、本館にもありますので省略いたします。

伝記目録は、個人の伝記を被伝者名のABC順に並べた目録です。例えばRae, Robert E. "Henry Ford" という図書は、標目にFord, Henry がでています。

小説目録は、小説だけを著者のABC順に並べたものです。

翻訳書目録は、原書(大部分が英語)が日本語に翻訳されているものだけを集めた目録で、分類番号順に並べています。(一部和書も混じっています)

参考図書目録は、辞典、書誌、索引、目録等いわゆる参考図書だけを分類番号の順に編成した目録です。

以上簡単にアメリカン・センターの寄贈図書の目録カードによる検索の方法を記しましたが、ご不明の点は事務室でお尋ねください。

司書長に就任して

— 大学図書館の使命と問題点 —

司書長 刀 根 淳



この四月司書長に就任して、まず大学図書館界の現状を出来るだけ知るために、去る五月私立大学図書館協会の西地区部会、九州地区大学図書館協議会および福岡県大学図書館協議会に出席した。こ

れらの集会を通じて本学図書館の現状について感じたことを述べたい。いうまでもなく大学図書館は、教員にとっては研究と調査、学生にとっては学修（学習ではない）と教養の場である。大学図書館の使命を考えた場合、その責を十分果たしているだろうか。教育と研究のために、図書・資料を蓄積し、これ

< ニュース >

○図書館委員会

- 47. 5. 12 昭和47年度図書費配分案についてetc.
- 47. 6. 22 教職員利用規則の一部改正について
学生利用規則の一部改正についてetc.

○司書会

- 47. 3. 24 参考調査業務の実施に関する検討事項etc.
- 47. 4. 14 学研の目録カード、図書館移管の件etc.
- 47. 4. 28 昭和47年度指定図書についてetc.
- 47. 6. 1 福岡女子短大より本館での実習依頼についてetc.
- 47. 6. 2 傘ロッカーの使用中止にともなうビニール袋使用についてetc.
- 47. 6. 16 見計り図書についてetc.
- 47. 6. 23 整理基準の改正についてetc.

○職員会

- 47. 6. 7 業務推進についての基本的事項
昭和47年度図書費予算および配分についてetc.

○研修、出張

- 47. 5. 2 福岡地区大学図書館研究会（アメリカンセンター）杉本課長補佐、榎、田中出席
- 47. 5. 19 九州地区大学図書館協議会（北九大）刀根司書長、今永、榎出席

らを利用に供するための「体制」が十分であろうか。たしかに本学図書館は開放的であり、自由な研修の場ではあるが、現実とその利用者が全体からみて少いことを考えた場合、問題点を感じさせられる。

国連寄託図書館としての活動と利用、研究者への情報サービス、視聴覚資料、複写

サービス、業務の機械化（電算機導入）、館員の養成・研修など図書館の使命達成のためには多くの問題が残されており、またこのたび増築した書庫および現在使用していない五階の効果的活用など大きな課題として取りくまねばならない。そのためには大学図書館としての巨視的展望の確立が必要であらう。

最後に学生諸君に是非一言したい。

四年間の学生生活を終え、社会人として活躍するための素地は、知識と教養を十分身につけることであり、そのためには出来るだけ図書館を有効に利用してほしい。図書館は諸君の利用について、鋭意努力をする積りであり、諸君の声を十分きいて本学図書館の使命を果たしたい。

47. 5. 20 私立大学図書館協会西地区部会（ノートルダム清心女子大、岡山）清田館長、刀根出席

47. 5. 25 福岡県大学図書館協議会（福大）清田館長、刀根、杉本出席

告知板

○夏休長期貸出 6月29日（木）より夏休長期貸出を行ないます。3冊以内、期限は9月11日（月）までです。

○夏休中の開館、休館予定 夏休中は原則として次のとおり開、休館いたします。
月～金 9時～5時 } 開架閲覧室を開館、
土 9時～12時 } 学習室は閉室します。
（第1水曜日は午後1時まで）

なお、8月9日（水）～11日（金）は職員修養研修会のため休館します。

○卒業論文特別貸出について

4年次生は卒論作成のための特別貸出をすることができます。通常の貸出のほかに、3冊以内、期限は1か月です。希望者は受付まで申してください。

○卒業論文の閲覧手続について

図書館に保管されている卒論は、ゼミ担当教授の承認をえて閲覧することができます。希望者は予め受付で用紙をもらってください。なお、館外貸出はできません。

昭和46年度図書館利用統計

▶どんな内容のものがどれだけ増加したか

(昭和46年度増加冊数)

区分	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
分類	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	工学	産業	芸術	語学	文学	
和	325	635	475	4,176	650	370	807	723	202	1,284	9,647
洋	157	654	489	3,515	255	289	607	87	652	1,727	8,432
計	482	1,289	964	7,691	905	659	1,414	810	854	3,011	18,079
前年度	1,104	1,883	1,155	14,496	1,202	514	1,003	662	650	3,930	26,599

▶この一年間、図書館はどれだけ利用されたか

○入館者数(学生)

学部	年度	学習室		開架閲覧室	
		46年度	前年度	46年度	前年度
神学部				65	45
文学部				25,949	23,652
商学部				29,614	30,322
経済学部				23,291	27,221
法学部				30,086	28,783
短期大学部				3,070	3,043
大学院				196	—
その他				140	95
計		88,270	106,277	112,411	113,161

(△17,957)

(△750)

○館外貸出人員(学生)

学部	46年度	前年度
神学部	19	15
文学部	6,939	6,310
商学部	7,652	7,284
経済学部	5,666	6,690
法学部	7,534	7,099
短期大学部	1,516	1,429
大学院	147	—
その他	88	63
計	29,561	28,890

(+671)

○昭和46年度館外貸出図書冊数(学生)

分類別	年度	46年度	前年度
0 総記		511	704
1 哲学		3,590	4,053
2 歴史		1,931	1,917
3 社会科学		18,340	19,223
4 自然科学		1,340	1,320
5 工学		236	357
6 産業		3,535	3,168
7 芸術		1,462	1,416
8 語学		1,436	1,255
9 文学		10,420	9,364
雑誌		765	580
計		43,566	43,357

(+209)

— 奉仕係より —

新入生の皆さんを迎え、あわただしくこの二、三カ月が経ち、もう衣替の季節となりました。

次第に新入生の皆さんも図書館を利用することにも慣れ、四年生の皆さんも卒業論文の準備のためでしょうか、貸出冊数が増加していくのに係りも目を細めています。卒業論文作成のための特別貸出もご利用ください。利用者の増加と共に数々の質問もカウンターに寄せられますが、それを総合しますと一階のロビーの目録が以外に利用されていないように思われます。分類目録、著者名目録、書名目録、その他に卒業論文の目録、レコードの目録も設置してありますので、十分にご活用ください。目録のことだけでなく疑問の点がありましたらいつでもカウンターへお尋ねください。

また梅雨に入り雨の中に鮮かに咲いた紫陽花ならぬ傘、雨が降る度に傘の処理に係り一同頭をかかえ込んでいます。と言うのも傘ロッカーの鍵の大部分が紛失し使用できなくなり、現在では玄関にビニール製の袋を置いている次第です。傘ロッカーの鍵や図書の切り抜き、図書の紛失などお互に公共物を大切に、他人のことを思いやる心がもっと欲しいものです。

(石橋)

自 昭和47年1月 ～ 至 昭和47年6月

(敬称略)

愛知県経済研究所より (愛知県主要産業の動向と
中小企業の経営)

アメリカ領事館より (日米安保条約)

アルジェリア大使館より アルジェリア

有住義一氏より 見せ金登記論

地域社会研究所より 地域社会の形成と教育の問
題 他1冊

地質調査所より 地質文献目録 1966

朝鮮奨学会より 学術論文集 第1集

中央大学図書館より 中央大学継続受入雑誌目録
3部

出口王仁三郎著作集購売をすすめる会より 出口
王仁三郎著作集 第1巻

電気通信共済会九州支部より 九州の電信電話百
年史

福本保信教授より リンカーンの奴隷制に関する
研究

福岡県より 福岡県の百年

福岡県企画開発部調査統計課より 福岡県法人企
業統計調査結果報告書 昭和45年度 他1冊

福岡県教育委員会より 九州縦貫自動車道関係埋
蔵文化財調査報告 2 他1冊

福岡県労働部より 福岡県労働組合名鑑 昭和46
年度 他3冊

福岡県選挙管理委員会より 選挙の記録 1-2
昭和46年

福岡市より 福岡市総合計画

福岡市総務局総務部統計課より 福岡市と周辺5
郡の人口 他1冊

福岡市役所より 福岡市統計書 昭和46年版

外務省情報文化局より 国際主要事項年表
1945-1971 2部

外務省条約局より 条約集(昭和45年多数国間条
約) 他1冊

外務省経済局より アジア・大洋州の経済開発と
投融資環境

八田薫氏より 国際経済週報 第13-14巻

北星学園大学図書館より 北星学園大学図書館増
加図書目録 第1-2号 他3冊

ジャパン・ジャーナル・サービス社より 本邦企
業の海外進出(投資)の現状と問題点

会計検査院より 国の決算と検査 昭和47年版

神奈川県より 統計からみた神奈川県経済の動向
昭和46年版

関西大学東西学術研究所より 舶載書目 上・下
巻

関西学院大学図書館より 柴田文庫目録

川上太郎教授より 佐藤定吉先生追想録

川島信義教授より スチュアート研究 2部

建設省河川局より 海岸統計 昭和46年度版

経済企画庁より 法人企業投資実績統計調査報告
昭和45年度 他4冊

神戸大学附属図書館より 神戸大学雑誌目録 自
然科学編

国民文化研究会より 短歌のあゆみ

国立国会図書館より 国立国会図書館所蔵明治期
刊行図書目録 第2巻 他1冊

国際電信電話株式会社より 衛星通信年報 昭和
45年度

国際基督教大学図書館より 内村鑑三記念文庫目
録

鋼材倶楽部より 鉄鋼二次製品年鑑 昭和46年版

熊本市役所より 熊本市統計書 昭和46年版
他1冊

京都商工会議所より 京都府下における最近の賃
金指標 昭和46年版

九州大学附属図書館より 九州大学継続受入逐次
刊行物目録 欧文編 昭和45年版

九州電力株式会社より 九州電力20年のあゆみ

九州芸術工科大学附属図書館より 九州芸術工科
大学増加図書目録 昭和45年度版

丸之内リサーチセンターより 日本万国博事典

文部省大学学術局より 文部省学術映画目録

日本生命保険相互会社より 保険年鑑 昭和45年
度

日本石油株式会社より 石油統計表 昭和46年版

日本学術振興会より 日米両国における生活水準
の実質比較

日本経営者団体連盟より 変革期に立つ日本経済

と賃金問題

日本聖書協会より 聖書翻訳研究 1972

日本私立大学連盟より 大学図書館研究集会報告書 1971 他1冊

日本輸出入銀行より わが国海外投資の現況

西日本文化協会より 中原嘉左右日記 第4巻

西日本大高酵素株式会社より 未来への対話
他2冊大阪府立商工経済研究所より 大阪経済統計要覧
1972 他1冊労働省職業安定局より 昭和46年3月新規学卒者
の職業紹介状況及び初任給調査結果の概要

佐賀銀行より 佐賀銀行史

佐賀県企画部より 県勢要覧 昭和46年版
他1冊

政治経済史学会より 今鏡人名総索引

成城大学経済学会より 成城大学大学院経済学研
究科創設五周年記念論文集

私立大学図書館協会より 消費者年鑑

十河龍雄氏より 中ソ未来戦 2部

駿河台出版社より フランス文学読本18世紀篇
他3冊拓殖大学図書館より 拓殖大学図書館蔵書目録
第1—5輯 他1冊

田中恵美子氏より 帰依の統一 6部

田代義範教授より 経営管理論研究

トキワカメラより さかいことば

東京都より 東京都統計年鑑 昭和45年

東洋大学図書館より 東洋大学増加図書目録 和
書の部 9—10号 他1冊山口裕明氏より 物理学はいかに創られたか 上
巻

山下勝治先生追悼記念事業会より 追憶

矢野経済研究所より 繊維白書 1972

在日チェコスロバキア大使館広報部より チェコ
スロバキア社会主義共和国の発展のための新計
画全国信用金庫連合会より 全国信用金庫連合会
二十年史全国商品取引所連合会より アメリカの商品取引
国際文化振興会ローマ係より ANNUARIO VIII
2部 他2冊西島幸右教授より Histoire Socialiste de
la Révolution Française. Vol. 1—3.
他3冊